

集まれ、地域のみんな！ (学校支援本部「いおぎ丸応援バザー」・井荻小)

井荻小学校学校支援本部「いおぎ丸」主催の「第9回 いおぎ丸応援バザー」の様子を紹介します。当日はあいにくの雨模様で、「どのくらいの人があるのだろう？」と少し人出が少ないのではないかと思います。会場である井荻小に向かいましたが、学校に近づくにあちらこちらから児童や保護者、地域の方が学校に向かっていく様子を目の当たりにし、このバザーが地域の公共財である学校を舞台に、地域の方々をつなげている、この地域にとってとても大きなものであると感じました。

様々なブースがあったのですが、ここでは木の実のツリーづくりのブースを紹介します。

材料には、井荻小の緑のカーテンでできたヘチマを利用したり、どんぐりや松ぼっくりなどの木の実を用意したりしました。木の実は学校支援本部員の実家の庭にみなさんでお邪魔して、楽しく拾ったそうです。土曜日学校のフラワークラフト講師のマッシュー先生監修のもと、土曜日学校スタッフが木の実のツリーづくりの指導をしました。

他のコーナーではマイクロプラスチックを出さないエコなヘチマたわしを紹介していました。



十分な間隔をとった休憩スペース。離れた場所にあるため、他のブースのお客さんとの混雑もありません。



和太鼓クラブの児童によるオープニングアクト。一気に会場のボルテージが上がっていきました。



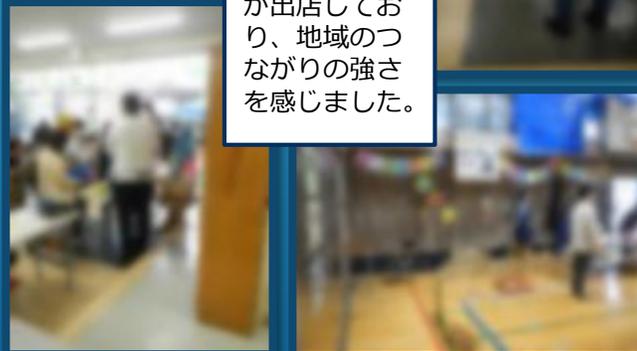
木の実に作るクリスマスツリーのワークショップコーナー。どんぐりやまつぼっくりなど、学校支援本部の方が準備してくださいました。



全20ブースが参加したフリーマーケットの様子です。ぬいぐるみやゲーム、衣類などが次の持ち主の元へ旅立っていきました。



様々な団体が出店しており、地域のつながりの強さを感じました。



校長先生のコーナーもありました。田中先生の前には、絶えず児童の列ができ、とても楽しそうでした。



児童や地域の皆さんの協力で集まった古本が、きれいに陳列されていました。種類も豊富でした。